

補助金評価シート

区分	重点・ <u>重点以外</u>	補助根拠	法令補助・ <u>その他補助</u>	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市高等学校定時制課程夜食費補助金 勤労青少年の高等学校の定時制課程への就学を促進し、教育の機会均等を保障するため、本科に在学する有職生徒のうち、夜食費補助を希望する者に一部を補助するもの。						
款・項・目	教育費 保健給食費 学校給食費						
所属等	教育委員会 保健給食課 給食係 電話025-226-3209						

年 度		平成29年度（1年目）		平成30年度（2年目）		令和元年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	1,027	県 342	768	県 256	610	県 203
	決算(千円)	693	県 230	505	県 168	448	県 149
補 助 率		補助単価73.83円（一食単価191.25円）		補助単価73.83円（一食単価210.50円）		補助単価65円（一食単価約210.00円）	
目 標		高等学校定時制課程在籍生徒の修学条件の改善を図る。 年間受給者数 平成29年度約60人。平成30年度 約60人。令和元年度 約50人。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	103.0%	受給人数62人				
	達成率 80%以上			80.0%	受給人数48人	96.0%	受給人数43人
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づき達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		高等学校定時制課程に在籍する個人のため、情報の公表は行いません。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	×	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 生徒1人当たりの補助対象経費（年間の夜食費）が5万円未満であるため。				
	<g～hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 勤労青少年の高等学校の定時制課程への就学を促進し、教育の機会均等を保障するため、また、生徒が授業開始前に必要な栄養やエネルギーを補い、学習意欲の向上につながるよう、今後も継続して補助を実施していく。					